



RULE MAKING

学校向けご案内資料

みんなの ルールメイキング

校則／ルールの見直しを通じて
対話的な問題解決力を育成する

認定NPO法人カタリバ



生徒の身近なルールである「校則」に着目し、「決められたとおりに従う」のではなく、生徒が中心となり、先生や関係者と対話しながら校則・ルールを見直していく取り組みを実践しています。

立場や意見の違う人たちと、対話から納得解をつくるプロセスを大切にしています。そうした経験を通して、身の回りの課題に気づき、当事者意識をもって行動する力や、社会参画への意識を高めていく「ルールメイキング力」を高めることを目指しています。

ルールメイキングは「今、若者たちに求められる学び」に多角的にアプローチする教育プログラムです。カタリバでは、教育行政・学校現場と連携し、ブラック校則是正を目指すのではなく、校則見直しを題材に、自らの生きる環境を主体的に切り開くために必要な能力の育成を目指しています。

校則見直しによる教育効果は注目を集めしており、経済産業省「未来の教室」の実証事業にも採択されています。
(2019・2020・2021年度)



全国でルールメイキングに取り組む学校が増えています。

パートナー校 先進事例校一覧

- 北信越エリア**
 - 福井県立若狭高等学校
 - 福井県立高志高等学校
 - 福井県立敦賀高等学校
 - 福井県立勝山高等学校
 - 福井県立小浜中学校
 - 福井県立三国高等学校
 - 福井県立藤島高等学校
 - 小浜市立小浜中学校
 - 大野市立陽明中学校
- 中四国エリア**
 - 安田女子中学校高等学校
 - 岡山中学校高等学校
 - 広島県立黒瀬高等学校
 - 広島県立西条農業高等学校
 - 広島県立音戸高等学校
 - 広島県立尾道商業高等学校
 - 広島県立呉三津田高等学校
 - 広島県立因島高等学校
 - 鳥取県立米子東高等学校
 - 愛媛県立丹原高等学校
- 九州沖縄エリア**
 - 北九州市立菊陵中学校
 - 延岡市立岡富中学校
 - 鹿児島修学館中学校・高等学校
 - 嬉野市立嬉野中学校
 - 福岡女子商業高等学校
 - 東明館中学校高等学校
 - 西都市立穂北中学校
 - 沖縄県立浦添商業高等学校
- 関西エリア**
 - 大阪夕陽丘学園高等学校
 - 泉大津市立小津中学校
 - 四條畷学園中学校
 - 高砂市立高砂中学校
 - 南丹市立八木中学校
 - 吹田市立豐津中学校
 - 兵庫県立西宮甲山高等学校
 - 甲南高等学校
 - 枚方市立橋西中学校
 - ノートルダム女学院中学高等学校



- 北海道・東北エリア**
- 北海道おといねっぷ美術工芸高校
 - 札幌市立手稲東中学校
 - 岩手県立大槌高等学校
 - 山形県立遊佐高等学校
 - 小野町立小野中学校

- 関東エリア**
- 早稲田大学系属早稲田実業学校
 - 新渡戸文化中等科
 - 駒場学園高等学校
 - 自由学園中等科・高等科
 - ドルトン東京学園中等部
 - 桶木県立足利清風高等学校
 - 千葉県立姫崎高等学校
 - 江戸川学園取手中・高等学校
 - かえつ有明中学高等学校
 - 笛吹市立春日居小学校
 - 武藏野市立境南小学校
 - 筑波大学附属坂戸高等学校
 - つくば市内全小中学校
 - 日本大学桜丘高等学校
 - 成女高等学校

- 中部エリア**
- 大垣市立東中学校
 - 浜松学芸中学校高等学校
 - 愛知県立足助高等学校
 - 福沢東高等学校
 - 名古屋経済大附属市ヶ谷高等学校
 - 桑名市立陵成中学校

ルール メイキング 実践校一覧

全国127校
が参加 ※2022年6月時点



ルールメイキング・パートナーのご案内

ルールメイキング・パートナーは、「校則・ルール」を題材に、自治意識や生徒の主体性を高めたい先生方の相談・事例共有等の情報交換ができるコミュニティです。無料で活用でき、状況にあわせた活用ができます。

\ SUPPORT /

1 校則見直し活動の進め方に関する無料相談

見直し検討中の学校向け

担当の先生方からの、校則見直しの進め方に関する個別相談を無料で受け付けています。さらにパートナーに限定で公開される専用サイトもご用意。校則見直しを進めるうえで役立つヒントを得ることができます。

※オンラインでのご相談となります。



\ SUPPORT /

2 教員交流会・生徒交流会へのご招待

プロジェクト開始後の学校向け

全国で校則見直しに取り組む先生方向けの教員交流会や、生徒同士で交流する機会に参加することができます。



\ SUPPORT /

3 外部講師・コーディネーターの派遣

プロジェクト開始後の学校向け

校則見直し実践に関わった経験のある民間人材や、子どもの権利・校則問題に詳しい弁護士等を、各校の希望に合わせてご紹介しています。※一部有償



パートナー登録方法

● サポートを受けたい場合 (パートナー登録手続き)

公式サイトより、パートナーにお申込みください。学校・先生個人どちらでもお申込みが可能です。

※学校としての同意が取れておらず、先生個人で情報をを集めているという場合も、ご参加いただくことが可能です。

● 支援内容を詳しく知りたい場合

パートナー制度やルールメイキングについてご相談されたい場合は、公式 LINE をお使いください。

● 事務局へのお問い合わせ

メールアドレス : rulemaking@katariba.net
電話 : 080-6676-5560 (担当:古野)



パートナー
登録はこちら
(登録無料)



ルールメイキング
に関するご相談は
公式LINEで受付中!

ルールメイキング活動のステップ



Step1 課題設定

対話のマインドセットを行ったうえで身の回りに目を向け、見直したい校則・ルールを決定します。

Point

異なる意見を排除するのではなく、多様な他者の意見に耳を傾けながら、学校内外の複数の立場を取り入れて納得解をつくっていきます



Step2 情報収集

多様な関係者から情報をを集めながら、具体的なルール変更の提案をつくります。

Point

自分の意見にも価値があると思える経験を通して、もっと社会に関わりたいと思う意識を育てます



Step3 提案・見直し

新しいルールを提案し、全校へ周知します。変更されたルールに問題点はないか振り返り、次の見直しにつなげます。

ルールメイキングに参加した先生方の声 ※2021年度3月実施 実践校先生インタビューより



校則見直しの必要性を感じつつも、どこから進めればよいのか分からず、外部のサポートを受けたいと思い、参加しました。ルールメイキングに取り組んだことで、生徒たちが以前よりも自信をつけて、主体的に動けるようになったほか、教員の考え方や学校全体の雰囲気も大きく変わりました。生徒に対して、説明のつかない指導をする必要がなくなり、生徒や保護者との信頼関係も良好になりました。

プロジェクトを通じて、生徒の声を取り入れながら見直しが進んだ校則（一例）

髪型

- ・ツーブロック規定
- ・前髪の長さ規定
- ・結び方の規定
- ・地毛申請書の廃止 等

服装

- ・制服
- ・衣替え・着用期間の指定
- ・学校指定品の種類
- ・下着の規定の廃止 等

学校生活

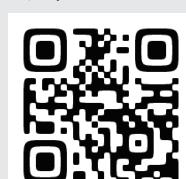
- ・放課後・休日の立ち寄り規定
- ・スマホの持ち込み規定
- ・おかしの持ち込み規定
- ・アルバイト規定 等

みんなのルールメイキング
プロジェクトについて
詳しく知りたい方へ

公式WEBサイト



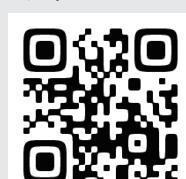
公式note



公式Twitter



公式LINE



プロジェクトによる教育効果

社会に意欲を持てない日本の若者

日本財団 18歳意識調査「国や社会に対する意識6カ国比較」より抜粋

(単位: %)	自分は責任がある社会の一員だと思う	自分の行動で国や社会を変えられると思う	国や社会に役立つことをしたいと思う	政治や選挙は自分の生活に影響すると思う	政治や選挙、社会問題について関心がある	政治や選挙、社会問題について自分の考えを持っている
日本	48.4	26.9	61.7	60.9	50.0	42.1
アメリカ	77.1	58.5	73.0	64.0	51.7	68.5
中国	77.1	70.9	82.1	70.1	66.1	73.3
韓国	65.7	61.5	75.2	69.5	61.3	61.1

当事者意識

全員が当事者である「校則」を題材にすることで、校則に紐づく様々な社会課題を自分事化する機会を作ります。

自己効力感

自分の身の回りのルールを、自ら作る経験を通じて、「社会は変えられる」という自己効力感が芽生えます。

課題発見力

校則見直しを通じ、他者が抱える問題に気付いたり、“当たり前”に思っていた状況への問題意識を持つことができます。

ルールメイキングに参加した生徒の声

※2021年度3月実施 実践校生徒インタビューより



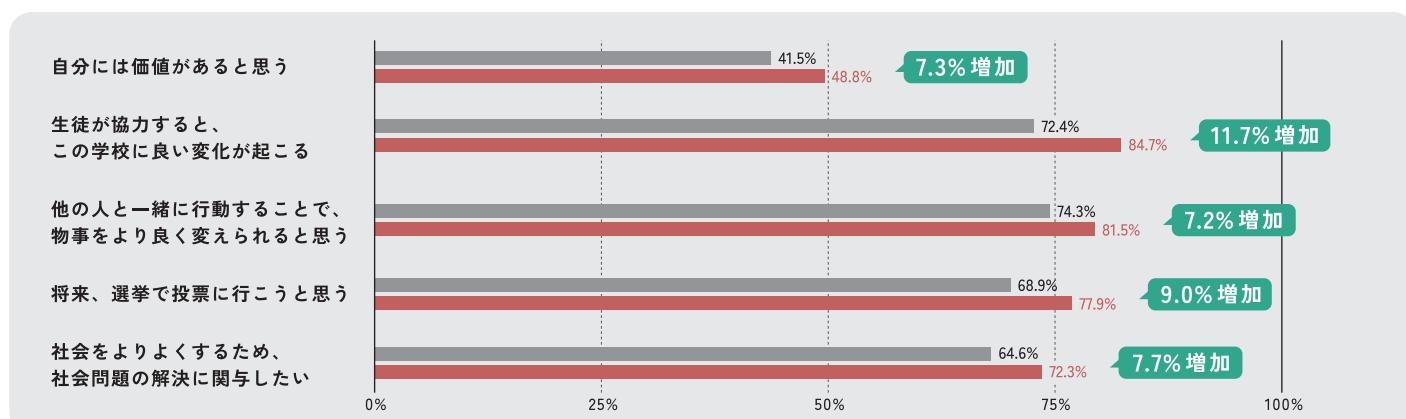
自分の意見を通したい性格だったけれど、色々な人から意見を聞いたり、自分が知ってる範囲以上の知識を得られました。そういう考え方もあるんだだと、心の許容範囲が広がったと思うことが増えました。〈他者への寛容さ〉



自分達で学校をより良い方向へ変えていく事ができるんだということを感じました。もしルールメイキングプロジェクトに自分が参加していなかったら、自分達で動けば少しでも学校は変えられる！という実感を持てなかっただと思う。〈自己効力感の向上〉

プロジェクト前後の生徒への意識調査

ルールメイキングプロジェクトに参加した生徒には、自己肯定感や自己効力感、社会参加意識、当事者意識が上がる調査結果が見られました。「みんなのルールメイキング」では、ルールメイキングという新しい学びを全国の学校に届けることを通して、日本社会が抱える課題解決に貢献します。



出典：安田女子中高（広島県）ルールメイキング事前・事後アンケート 数値：4件法による肯定的回答（そう思う／まあそう思う）の割合 事前調査：2020年5月 事後調査：2021年6月